

### ●公園にボール使用許可の案内表示

6月の一般質問の中で健康遊具の設置や配慮してのボール遊びができる公園を増やせないかと意見を述べさせていただきましたが、先日腰越のちどり公園の入口に「ボール遊び」について新たな掲示がされました。



近隣の方々への十分な配慮とご理解がなければいけません、「保護者同伴のやわらかいボール遊びは禁止としません」と掲示することで、「禁止」事項だけでなく、「使用できること」も伝えていただいております。

今後ご理解のもと、子どもたちが遊べる公園が増えていくように取り組んでまいります。

### ●日本語でプログラミングできる「Scratch (スクラッチ)」

プログラミング言語という難しいイメージがありますが、Scratchは、日本語で表現されており、視覚的に動作を選んでいくことで、プログラムが完成します。私も使ってみました、スクリプトと呼ばれる「演算」や「制御」「データ」などが色で分かれていて見やすく、日本語を組み合わせただけで、プログラムができてしまう感じでした。複雑な制御は難しいかもしれませんが、プログラミングを初めてやろうと思う人、特に子ども達にはとても親しみやすいと思います。

2020年以降に小学校でのプログラミング教育必修化が検討されております。ScratchはWeb上やインストールしてオフラインでもプログラミングできるので手軽に始められます。プログラミングの基礎を視覚的にわかりやすく学ぶことができるのではないかと思います。



プログラムのリスト(動き・演算など)

「○○キーが押されたとき」「もし○○なら～」など日本語の動作を繋ぎ合わせていく

住所：鎌倉市腰越 3-23-7 連絡先：0467-32-5889

ホームページ：<http://www.hinata-kamakura.com/>

ブログ：<http://ameblo.jp/hinata-shingo/>

メール：[hinata.shingo@gmail.com](mailto:hinata.shingo@gmail.com) フェイスブック：日向慎吾

ツイッター：@HinataShingo インスタグラム：hinata.shingo



討議資料



# ひなた新聞 29号



## 鎌倉市議会議員

## ひなた慎吾



活動レポート



1983年6月9日 生まれ (34歳)

モンタナ幼稚園→腰越小学校

→腰越中学校→鎌倉高校→日本大学卒業

IT企業へ就職後、2013年29歳で鎌倉市議会議員初当選。

2017年2期目の当選。腰越在住。

〈現在〉観光厚生常任委員会委員・議会広報委員会副委員長

### ●議会中継が9月定例会よりスマホ等でも視聴可能

現在、鎌倉市議会では本会議および各常任委員会等の生中継や録画映像を行っておりますが、9月定例会よりスマホやタブレット端末からでも視聴が可能となります。

これまではパソコンのみの対応であったため、スマホ等でも視聴できないかと要望してまいりましたが、この度、実施されることとなりました。

スマホ等で手軽に議会を視聴していただきより身近に議会を感じていただけるように、開かれた議会を目指して取り組んでまいります。



### クリーン&ガーデニング大作戦

毎月第3土曜日の7時30分～8時30分

腰越駅集合(雨天中止)

腰越駅周辺・腰越海岸の清掃と雑草の手入れを行います。終了後、意見交換会も行っております。お時間の許す限り、お気軽にご参加ください。



☆スケジュール☆

第54回：9月16日

第55回：10月21日

第56回：11月18日

第57回：12月16日

:

## ●議会報告会&意見聴取会開催

鎌倉市議会では、議会基本条例に基づき、議会報告会を開催しております。今年も7月29日(土)・30日(日)に大船行政センター・鎌倉市役所で開催いたしました。



第一部の議会報告会では、6月定例会の内容を報告し、第二部の意見聴取会では、テーブルに市民の方と議員が一緒に座り意見を聴取いたしました(各議員の考えを話す場ではなく、基本的に「聴く」形です)。

今回の意見聴取会では、初めてテーマを設けて「観光」について、ご意見を聴取いたしました。昨年は二日間で合計16名の参加でしたが、今年合計50名の方々が参加して下さいました。

また、小学生の参加もあり、幅広い年代のご意見をお聴きすることができました。

### ご意見抜粋

- ・子どもたちに鎌倉らしさを知ってもらえる機会を増やしてほしい
- ・子育て世代への支援だけでなく単身者や子どものいない夫婦への支援が足りない
- ・安全を確保するためにも歩車分離を進めていくべきである
- ・ホームが狭くて危険なのでホームドアの設置を要望
- ・ベビーカーの利用もしやすくなるので、エレベーターを増やしバリアフリーを充実させてもらいたい
- ・ごみの意識啓発がもっと必要
- ・市民向けの観光情報をもっと発信してほしい
- ・今年の花火大会は良い事例だった
- ・江ノ電の優先乗車は住民としては非常にありがたい
- ・観光客の増加が税収に繋がっていない
- ・福祉トイレの設置やベンチなどを増やしてほしい
- ・若い人にツケをまわさない。負担を少なくすることが基本である
- ・今日のような聴取会等で市民みんなで知恵を出し合うようにする

まだまだ時間が足りない感じがしましたし、時間配分や方法の反省点を次に生かしてまいります。そして、お聴きしたご意見を反映していくことが議会の役目でもありますので、しっかりと取り組んでまいります。

## ●海水浴場等津波避難訓練実施訓練が実施

7月22日(土)に海水浴場等津波避難訓練実施訓練が実施されました。昨年は平日に行ったこともあり、避難者が合計で68人と少なく、「海水浴客が多い時期に誘導できるかどうか訓練をしておかないと、あまり意味がないのでは」と昨年、一般質問を行いました。

今年は休日に実施されたことにより、避難者が669人と大幅に増加し、訓練の効果があつたと思います。実際に腰越海水浴場では警察や海水浴場組合、ライフセーバー、そして職員の皆さんの迅速な避難誘導があり、海岸にいるほぼ全員が参加して下さいました。ありがとうございました。

まだまだピーク時の海水浴客数には程遠いですが、実際に近い形での訓練を今後もお願いし、海の安心安全を守っていくように取り組んでまいります。

### 《オレンジフラッグが掲げられたら「津波」の合図》



今年の津波避難訓練では、オレンジフラッグによる避難合図と誘導が行われました。津波に対する初動対応を視覚的にわかりやすくするために、全国各地で認知浸透への取り組みが進んでおります。

### オレンジフラッグが掲げられたら「津波」の合図



オレンジフラッグを目印に避難



### オレンジフラッグとは…

津波注意報・警報発令時に波の音や風の影響に左右されない視覚的な避難合図としてオレンジ色のフラッグを掲げる、新しい津波情報の伝達手段です。鎌倉市では今年、小さな「オレンジフラッグ」を作成しました。これは観光客や津波避難場所がわからない方に対して、オレンジフラッグを持って率先避難をする方を目印にして一緒に避難していただくことを目的としています。